

2025 年度 文学部オリエンテーションキャンプ レポート



今回、運営陣としてオリエンテーションキャンプ（以下、オリキャン）に関わったことで、昨年、一昨年と、私たちがオリキャンで楽しく活動することができたのは運営陣の先輩方のおかげであるということを改めて実感することができました。

新入生をよりよい環境で迎えるために、何度も会議を行い、活動の計画を練りました。上手く会議

が進まないこともよくありましたが、オリキャンを成功させるために運営陣全員で協力しあいながら準備を進めました。

春本番が近づくにつれ、楽しい気持ちと共に成功するか不安な気持ちが募っていきましたが、春本番の終了後に1年生たちが「楽しかった」と言ってくれてとても嬉しかったです。（運営スタッフより）



オリエンテーションキャンプに参加しての率直な感想は「楽しかった」月並みな言葉ではありますが、それに尽きます。班活で、宮島内を歩き回ってヘトヘトになったのも鹿と激戦を繰り広げながらソフトクリームを食べたのも春本番のために班のみんなで一生懸命練習した1週間も春本番の他班の出し物でたくさん笑ったのも全て「楽しかった」いい思い出です。

同郷の人がおらず、新しい友達をつくるためにと思って参加したオリエンテーションキャンプですが、週2回の班活やイベントを通して班の人たちと仲を深めていって最後には一緒に笑い合う仲にまでなっていました。大学でそんな友達ができただけが本当にうれしかったです。また先輩方とたくさん話せたことも入学したての私にとってとても心強かったです。貴重な経験をありがとうございました。

（参加した1年生より）

